



SOUNDLOOK

CDラジオ

型番 **SAD-4959**

家庭用

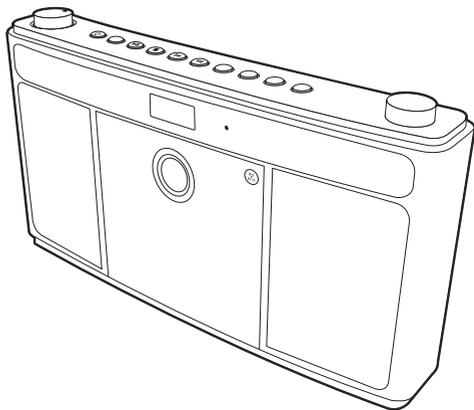
日本国内専用  
Use only in Japan

## 取扱説明書

(保証書別途添付)

このたびはサウンドルックCDラジオをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

なお、お読みになられたあとも、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。



## 目次

安全上のご注意	1~3
ご使用になる前に	4
CDについて	4
結露について	4
各部のなまえ	5~6
電源について	7
家庭用電源で使うには	7
乾電池で使うには	7
CDを聴く	8~10
ディスプレイの表示について	9
いろいろな演奏のしかた	9
プログラム演奏	9
リピート演奏/ランダム演奏	10

ラジオを聴く	11
時計の合わせかた	12
他の機器とのつなぎかた	13
お手入れのしかた	14
本体のお手入れ	14
レンズのお手入れ	14
仕様	14
故障かな?と思われたときは	15
アフターサービスについて	16
MEMO	17~18
お客様の個人情報のお取り扱いについて	19
お客様相談窓口	19

# 安全上のご注意

- \*ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- \*ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



## 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



## 注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

## 絵表示例と絵表示の意味



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



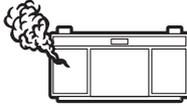
● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

## 警告

煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときは本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜く

そのまま使用すると、事故の原因になります。必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。



本体内部に異物や水などが入った場合は、本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜く

そのまま使用すると、事故の原因になります。必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

本体内部に金属物や燃えやすいものを入れない  
事故や故障の原因となります。

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)  
使用しない

火災・感電の原因となります。

風呂場では使用しない

火災・感電の原因となります。

表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で  
使用しない(日本国内専用)

火災・感電の原因となります。

本体の通風孔、CDの挿入口などから金属類や  
燃えやすいものなどを差し込んだりしない

お子様のいるご家庭ではご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲  
げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり  
しない

電源コードが破損して火災・感電の原因となります。



電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードが本体の下敷きにならないようにする  
電源コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。

電源コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気がつかず、重いものをのせてしまうことがあります。

万一、本体を落としたり、破損した場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

雷が鳴ったら、本体の金属部や電源プラグに触れない  
また屋外で使用しない

落雷や誘電雷により感電・やけど・本体の焼損の原因となります。

使用しているときはすぐに本体から離れてください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

事故やケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。



# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

異常に温度が高くなる場所に置かない

本体の変形・変質・火災・故障の原因となることがあります。異常に温度が高くなる場所、直射日光の当たる高温の場所（自動車内など）には置かないでください。

電源コードを熱器具に近付けない

電源コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

レーザー光線をのぞき込まない（CD部）

レーザー光が目当たると視力障害を起こすことがあります。

指定以外の乾電池、新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない

乾電池の破裂・液もれにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない

乾電池の破損・液もれにより、火災・ケガの原因となることがあります。

テレビ、オーディオ機器等を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する  
接続は指定のコードを使用する

乾電池のプラス・マイナスは正しく入れる

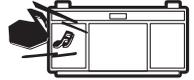
乾電池の発熱・破裂・液もれにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池は幼児の手の届かないところに保管する  
万一飲み込んだ場合にはただちに医師にご相談ください。



はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。特にヘッドホンをご使用になるときは注意してください。



旅行などで長期間、ご使用にならないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いておく  
火災の原因となることがあります。

お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う

感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

移動させる場合は、本体の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行う

接続コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



長時間使用しないときは乾電池を取り出しておく  
乾電池の液もれで回路がショートし、火災・ケガ・汚損の原因となることがあります。

幼児がCDの挿入口に、手を入れないように注意する

ケガの原因となることがあります。



# ご使用になる前に

## ご注意

●次のような場所では使用・保管しないでください。

- 直射日光を浴びる場所や暖房器具のそば。
  - ちりやほこりなどの多い場所。
  - 風呂場など湿気の多い場所。
  - テレビやチューナーなどのそば。
- 雑音や画像の乱れが起こる場合があります。できるだけ離すか、同時使用を避けてください。

●温度が低い環境で操作されますと、まれにCDドアの開閉動作が遅くスムーズでない場合があります。その場合は、あたたかい場所に移動し、しばらくしてから使用してください。

●キャッシュカードや定期券などの磁気カード類、録音テープ、時計などを近づけないでください。

●レンズにほこりがつかないように使用しないときは、CDドアを開けておいてください。またレンズにはさわらないようにしてください。

●本体の分解・改造は絶対しないでください。

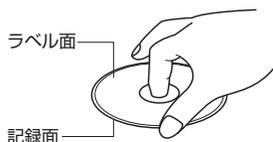
## CDについて

### CDの種類

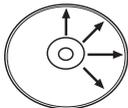
- マークの入ったディスクをご使用ください。
- CD-R/RWの場合は、CD-DA(Compact Disc Audio)フォーマットで記憶されたディスク(ファイナライズされたもの※)を再生することができます。ただし、ディスクおよび記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。  
※音楽用CD-R/RW再生対応機器で再生できるように処理すること。
- コピーコントロールCDやCD規格外の特殊形状ディスクを使用される場合、再生・音質の保証はしかねます。

### CDの取り扱い

※記録面に触れないように、CDの端を持ってください。



※CDに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、中心から端へとふき取ってください。



※記録面やラベル面に、紙やテープなどを貼らないでください。またラベルをはがれたCDは使用しないでください。



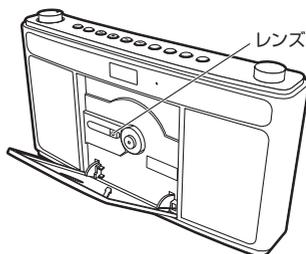
## ご注意

円形以外(ハート型など特殊形状)のディスク、ひびやそりのあるディスクは絶対に使用しないでください。

## 結露について

周辺の温度が急激に変化した場合、レンズが結露することがあります。レンズに水滴がついた状態では正しく演奏できません。

このような場合、電源を入れ、CDドアを開けたまま約1～2時間たつてから使用を開始してください。

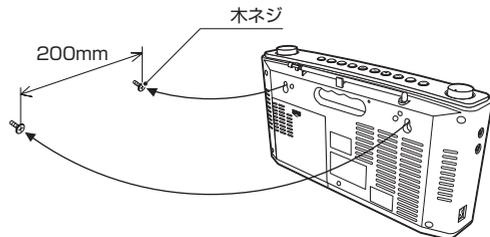


## 壁への取り付けかた

柱または桧のある場所に、市販の木ネジを取り付け、本体背面の穴をしっかりとめ込んでください。

### ご注意

壁掛け用のネジは壁の厚さが10mm以上の板、もしくは桧のある場所に取り付けてください。  
土壁、繊維壁には直接掛けないでください。  
使用中に落下するおそれがあります。



# 各部のなまえ

## 正面

ディスプレイ

CDドア

「押す - あげる」ボタン

FMステレオランプ  
FMステレオ放送受信時に点灯します

スピーカー

## 背面

ハンドル

電池ぶた

AC IN ジャック

ロッドアンテナ

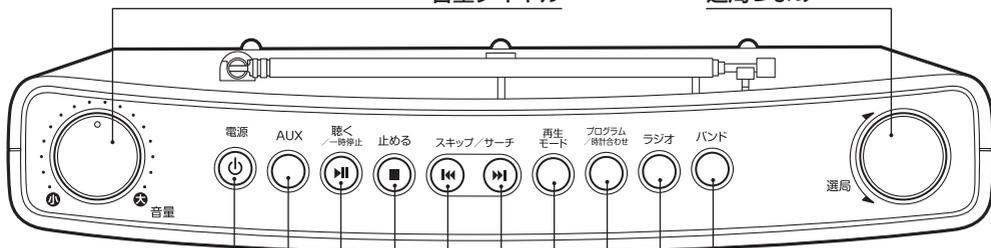
AUX IN ジャック  
(外部入力端子)

ヘッドホンジャック

## 操作部

音量ダイヤル

選局つまみ



「電源(⏻)」ボタン

「AUX」ボタン

「聴く/一時停止(▶||)」ボタン

「止める(■)」ボタン

「スキップ/サーチ(◀◀)」ボタン

「バンド」ボタン

「ラジオ」ボタン

「プログラム/時計合わせ」ボタン

「再生モード」ボタン

「スキップ/サーチ(▶▶)」ボタン

## 付属品

※以下の付属品が同梱されていることを確認してください。

### ●電源コード



### ●取扱説明書（本書）



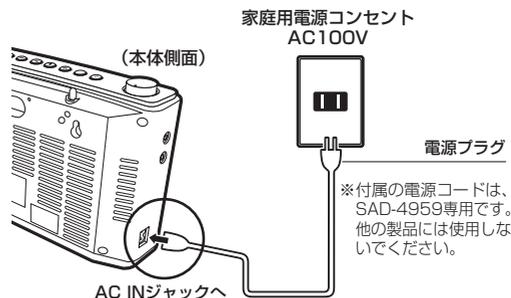
### ●保証書



# 電源について

## 家庭用電源で使うには

1. 電源コードの供給プラグを本体のAC INジャックへ差し込む。
2. 電源プラグをコンセントへ差し込む。



### ご注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
- 電源コードの上に重いものをのせないでください。電源コードに傷がついて、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを本体に差し込むときは、操作部分を触らないでください。電源を入れた後、操作ボタンが正しく動作しないことがあります。

## 乾電池で使うには

※本機から電源コードを取り外してください。

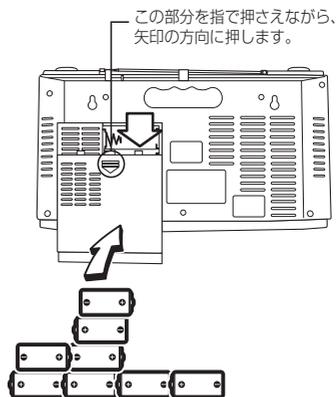
1. 電池ぶたを開ける。
2. 単2形乾電池8本(別売)を右図のように入れ、電池ぶたを閉める。

### ご注意

- 乾電池の破損・液もれ防止のために次のことはお守りください。
- 長時間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。長時間未使用の場合、液もれを起こすことがあります。
  - 使い切った乾電池はすぐに取り出し、分別廃棄してください。
  - 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
  - ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
  - 火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

### 乾電池の交換目安

乾電池が消耗してくると、CDが正常に動作しない、音が小さくなる、雑音が多くなるなどの現象が生じます。新しい乾電池と交換してください。



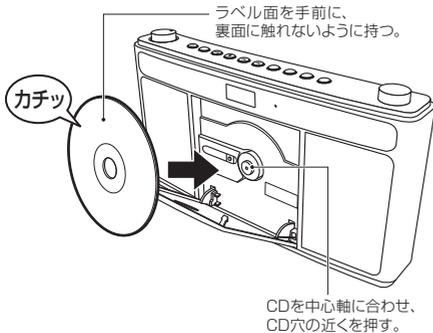
# CDを聴く

## 1. 「電源(⏻)」ボタンを押して電源を入れる。

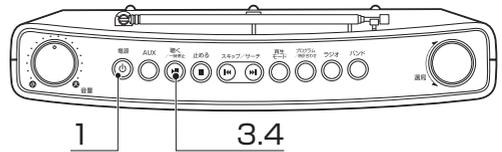
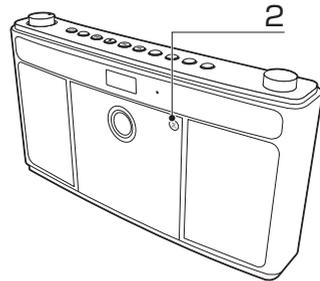
- ディスプレイ部が点灯します。

## 2. 「押す - あける」ボタンを押してCDドアを開け、CDをセットする。

- CDドアを「カチッ」と音がするまでしっかり開めます。
- ※CD-R/RWに記録されたCD、コピーガード付きのCDは再生できない場合があります。



**ご注意**  
CDドア内部にCDレンズ保護シートがはめられています。ご使用前に保護シートを取り外してください。

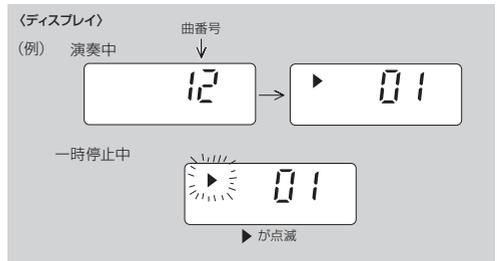


## 3. 「聴く/一時停止(▶||)」ボタンを押してCDモードに切り換える。

- 前回電源を切った時の状態により、すでにCDモードになっていることもあります。
- CDが回転し、総曲数が表示されます。

## 4. 「聴く/一時停止(▶||)」ボタンを押す。

- 1曲目から演奏を始めます。



音量を調節する	音量ダイヤルを回す。	早送り・早戻しする	<b>演奏中に</b> 「スキップ/サーチ(⏮▶)」ボタンを押し続ける。 • ボタンから指を離すと演奏に戻る。
演奏を止める	「止める(■)」ボタンを押す。	曲の頭を探す(スキップ)	<b>演奏中に</b> 「スキップ/サーチ(⏮▶)ボタン」を押す。
一時停止をする	「聴く/一時停止(▶  )」ボタンを押す。 • 演奏に戻るにはもう一度押す。		<b>一時停止中/停止中に</b> 「スキップ/サーチ(⏮▶)ボタンで聴きたい曲を選んだ後、 「聴く/一時停止(▶  )」ボタンを押す。

# CDを聴く

## ディスプレイの表示について

ディスプレイに「no」が表示される場合、以下の項目を確認してください。

- CDが正しくセットされていますか？
- CDの裏表を間違えていませんか？
- レンズが汚れていませんか？(P. 20参照)
- CDが汚れたり、傷ついていませんか？
- 使用できないCDを挿入していませんか？(P. 4参照)

## いろいろな演奏のしかた

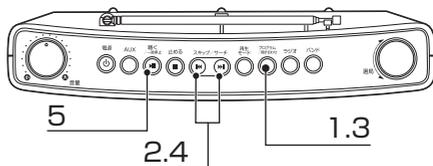
### プログラム演奏 (お好みの曲を予約順に聴く)

- 約30秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

#### 停止中に

#### 1. 演奏停止状態で、「プログラム/時計合わせ」ボタンを押す。

プログラム番号と“PROGRAM”が点滅表示されます。



#### 2. 「スキップ/サーチ(◀▶)」ボタンでお好みの曲を選び、「プログラム/時計合わせ」ボタンを押して登録する。

プログラム番号と“PROGRAM”が点滅表示されます。



#### 3. 上記2の操作を繰り返し予約していく。

- 20曲までプログラムできます。

#### 4. 「聴く/一時停止(▶||)」ボタンを押す。

- プログラムした順に演奏します。
- “PROGRAM”が点灯表示されます。

〈ディスプレイ〉

(例) プログラム演奏中



プログラム演奏終了後  
同じプログラムで演奏する

再度「プログラム/時計合わせ」ボタンを押して、  
CD操作部の「聴く/一時停止(▶||)」ボタンを押す。

プログラム演奏を解除する

CDドアを開ける。

演奏停止状態で「止める(■)」ボタンを押す。

## リピート演奏/ランダム演奏

演奏中/一時停止中/停止中に

「再生モード」ボタンを押す。

● 「再生モード」ボタンを押すごとに設定が変わります。

● 1曲繰り返し……お好みの1曲を繰り返し演奏します。



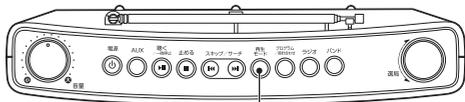
● 全曲繰り返し……全曲を繰り返し演奏します。

REPEAT

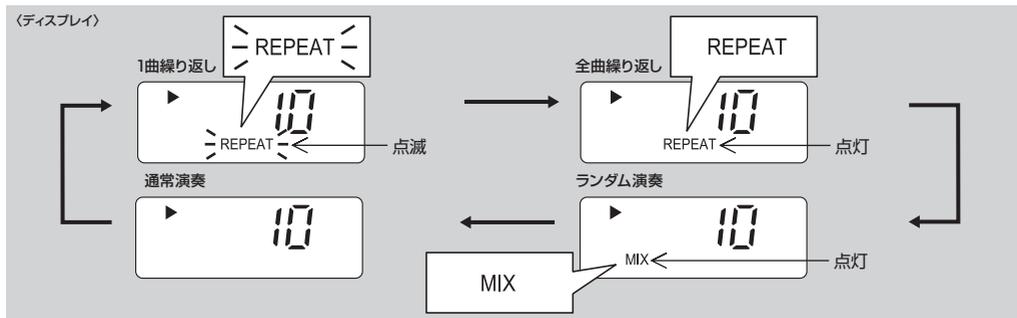
● ランダム演奏……演奏中の曲が終了後、ランダム演奏が始まります。

MIX

演奏中に「止める(■)」ボタンを押すと、解除されます。



「再生モード」ボタン



### ご注意

- 本機は、CD-R/RW録音機器で作成した音楽用CD-R/RWディスクの再生も可能です。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。
- CD-R/RWを入れた場合、演奏できる状態になるまで15秒前後かかります。
- コピーガード付のCDは再生できない場合があります。
- 直接音楽ファイルを記録したディスク(MP3ディスクやWMAディスク等)は再生できません。

# ラジオを聴く

## 1. 「電源(⏻)」ボタンを押して電源を入れる。

- ディスプレイ部が点灯します。

## 2. 「ラジオ」ボタンを押して、ラジオモードに切り替える。

- ディスプレイが周波数表示になります。
- 前回電源を切った時の状態により、すでにラジオモードになっていることもあります。

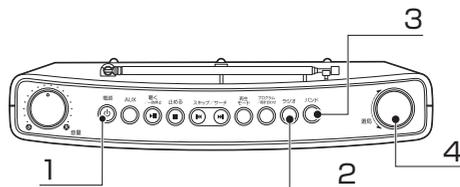
## 3. 「バンド」ボタンで、AM/FMを選ぶ。

- 下図は「FM」を選んでいる場合です。



## 4. 選局つまみで、聴きたい放送局を選ぶ。

- FMステレオ放送受信時はFMステレオランプが点灯します。
- 下図は「FM 80.2MHz」を選局している場合です。

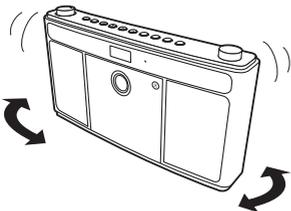


### 設置場所について

ラジオをきれいな音でお楽しみになるには、なるべく窓ぎわの電波の届きやすいところに置いてご使用ください。

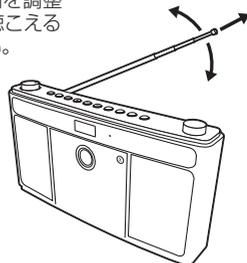
#### ●AM放送の場合

本体を動かし、もっとも良く聴こえるところに設置してください。  
(アンテナは本体内蔵)



#### ●FM放送の場合

ロッドアンテナを伸ばし、ロッドの長さや方向を調整しながら一番よく聴こえる位置にしてください。



ラジオを切る 「電源(⏻)」ボタンを押して、電源を切ってください。

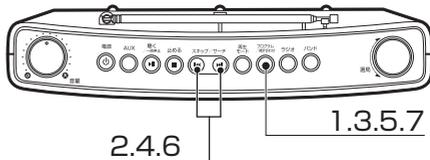
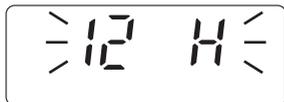
# 時計の合わせかた

- 電源切の状態で作します。

## 電源を切った状態で

### 1. 「プログラム/時計合わせ」ボタンを押す。

- 12H/24Hが点滅表示されます。



### 2. 「スキップ/サーチ(◀)(▶)」ボタンで12Hか24Hを選ぶ。

### 3. 「プログラム/時計合わせ」ボタンを押す。

- “時”が点滅表示します。
- 下図は12時間表記に設定しています。



### 4. 「スキップ/サーチ(◀)(▶)」ボタンで時刻を選ぶ。

### 5. 「プログラム/時計合わせ」ボタンを押す。

- “分”が点滅表示します。



### 6. 「スキップ/サーチ(◀)(▶)」ボタンで分を選ぶ。

- 下図はPM 8:30に設定しています。  
(\*AM\*は表示されません。)



### 7. 「プログラム/時計合わせ」ボタンを押す。

- 時刻設定を終了します。

※時刻設定をしても、電源コードを外した時や乾電池を入れ替えた時は解除されます。

# 他の機器とのつなぎかた

- お手持ちのオーディオ機器をつないで、本体をスピーカーとして使用することができます。

1. 本体のAUX INジャック(外部入力端子)とお手持ちの機器の出力端子を接続コード(別売)でつなぐ。

2. 本体の「電源(ON)」ボタンを押して電源を入れる。

- ディスプレイ部が点灯します。

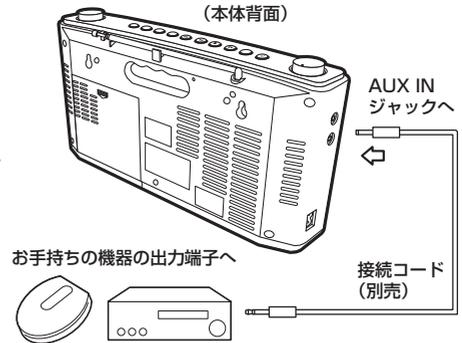
3. 「AUX」ボタンを押す。

- 「ディスプレイ」に“AUX”が表示されます。

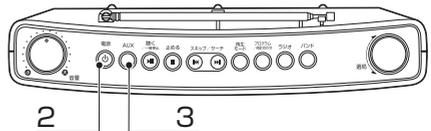


4. お手持ちの機器の演奏をはじめる。

- お手持ちのオーディオ機器の出力が小さく、音がうまく聞こえない場合があります。その場合、本体とお手持ちの機器の音量を調節してください。



- お手持ちの機器の出力端子にあったプラグ形状の接続コードを使用してください。



# お手入れのしかた

## 本体のお手入れ

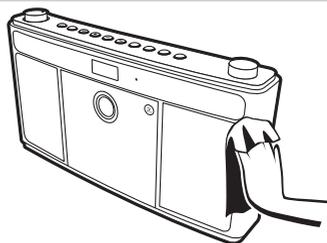
乾いた布などで拭いてください。

### 汚れがひどいとき

中性洗剤をうすめて布にふくませ、よく絞ってから汚れを拭きとってください。その後、から拭きしてください。

### ご注意

ベンジンやアルコール、シンナーなどでは拭かないでください。本体を傷める原因となります。



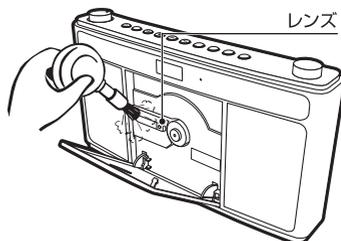
## レンズのお手入れ

### ごみやほこりがついた場合

レンズを市販のプロアーで2~3回吹き、プロアー先端のブラシでごみやほこりをはき出します。最後にもう一度レンズをプロアーで吹いてください。

### ご注意

レンズには指紋や汚れをつけないようにしてください。



# 仕様

## 本体

受信周波数	FM: 76~108MHz AM: 522~1629kHz	電池持続時間 (アルカリ乾電池使用時)	ラジオ受信時(JEITA) 約38時間 CD再生時(JEITA) 約14時間
アンテナ	FM: ロッドアンテナ AM: フェライトバーアンテナ内蔵	消費電力	11W
スピーカー	7.7cm(8Ω)×2個	最大外形寸法	約335(幅)×68(奥行)×185(高さ)mm
入力端子	AUX INジャック×1個	質量	約1.6Kg (乾電池含まず)
出力端子	ヘッドホンジャック×1個	付属品	電源コード 取扱説明書(本書)、保証書
実用最大出力	1.0W+1.0W(JEITA)		
電源	2電源方式 ●AC100V 50-60Hz (付属電源コード使用時) ●DC12V 単2形乾電池×8本(別売)		

※本機の仕様及び外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

# 故障かな？と思われたときは

症状	チェックポイント	処置のしかた
電源が入らない。	乾電池は正しい方向で入っていますか？	乾電池の＋－を確かめてください。
	電源コードが抜けていませんか？	確実に差し込んでください。
CDディスクの演奏が始まらない。	乾電池が消耗していませんか？	新しい乾電池と交換してください。
	CDディスクの表裏を間違えていませんか？	ラベル面を上にしてください。
	レンズが汚れていませんか？	お手入れのしかたを参考にクリーニングしてください。(P. 14参照)
	レンズに霧や水滴がついていませんか？	CDディスクを取り出してCDぶたを開け、1時間程置いてください。
CDディスクが入っているのに「no」と表示する。	CDディスクが汚れていませんか？	汚れを落としてください。
	ファイナライズ処理(通常のCDプレイヤーで再生できるようにする処理)をされていないCD-R/CD-RWディスクは再生できません。	
	CD-R/CD-RWでは、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。	ディスクを替えて試してください。
CDディスクの音が飛ぶ。	強い振動を与えていませんか？	振動を与えないでください。
	CDディスクがひどく汚れていませんか？	汚れを落としてください。
	CDディスクに大きな傷はありませんか？	CDディスクを替えて試してください。
	乾電池が消耗していませんか？	新しい乾電池と交換してください。

# アフターサービスについて

## 1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。  
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

## 2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は  
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは  
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## 3. 補修用性能部品の保有期間

- CDラジオの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。  
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検		★長年ご使用の音響機器の点検を！	
	ご使用の際このようなことはありませんか	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源コードが異常に熱い。</li><li>●電源コードに深いキズや変形がある。</li><li>●コゲくさい臭いがする。</li><li>●その他の異常、故障がある。</li></ul>	ご使用中 止 このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

# MEMO

# MEMO

### お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わること相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

## お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

### ご意見・ご質問について

#### お客様相談窓口



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

### 修理に関するお問い合わせ

#### 東日本修理センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

#### 西日本修理センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

### 部品に関するお問い合わせ

#### 部品センター



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

## 小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号  
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9：00～17：30  
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2014年12月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)